

## 第17回調査観測結果流通ワーキンググループ議事要旨

1. 日時 平成13年7月16日(月) 13:45~17:00
2. 場所 独立行政法人防災科学技術研究所役員会議室及び防災研究情報センター  
茨城県つくば市天王台3-1
3. 議題等 (1) 広帯域地震観測データの流通について  
(2) 高感度地震観測データの公開等の考え方について  
(3) 強震データの流通・公開について  
(4) GPSデータの流通・公開について  
(5) 活断層調査結果等について  
(6) 防災科学技術研究所防災研究情報センターの見学
4. 配付資料  
資料 流通17- (1) 調査観測結果流通ワーキンググループ構成員  
資料 流通17- (2) 第16回調査観測結果流通ワーキンググループ議事要旨(案)  
資料 流通17- (3) 広帯域地震観測データの流通について  
資料 流通17- (4) 防災科学技術研究所におけるデータの公開等について  
資料 流通17- (5) 各機関における高感度地震観測データの考え方について  
資料 流通17- (6) 地方公共団体震度計の強震波形データの観測・収集状況の調査  
について 一都道府県へのアンケートの実施一  
資料 流通17- (7) 強震観測事業推進連絡会議について  
資料 流通17- (8) 大学が取得しているGPSデータの公開と流通に関する見解  
資料 流通17- (9) 国土地理院における他機関のGPSデータの取り扱いについて  
資料 流通17- (10) 産業技術総合研究所における活断層データベースの構想  
について  
参考 流通17- (1) 「地震に関する基盤的調査観測計画」(抜粋)  
参考 流通17- (2) 「地震に関する基盤的調査観測計画の見直しと重点的な調査  
観測体制の整備について」(報告書及び概要)
5. 出席者  
主査 本蔵 義守 東京工業大学大学院理工学研究科教授  
委員 梅田 康弘 京都大学防災研究所教授  
加藤 幸弘 海上保安庁水路部企画課地震調査官  
西出 則武 気象庁地震火山部管理課地震情報企画官  
(小宮委員代理)  
鷹野 澄 東京大学地震研究所助教授  
西 修二郎 国土地理院測地観測センター長  
平田 直 東京大学地震研究所教授  
日置 幸介 国立天文台地球回転研究系教授  
翠川 三郎 東京工業大学大学院総合理工学研究科教授  
桑原 保人 産業総合研究所地球科学情報研究部門  
地震発生過程研究グループ長  
笠原 敬司 防災科学技術研究所  
防災研究情報データセンター長

説明者	永井 章	気象庁地震火山部地震津波監視課
	小原 一成	防災科学技術研究所防災研究情報データセンター
	堀 貞喜	防災科学技術研究所防災研究情報データセンター
	藤原 広行	防災科学技術研究所防災研究情報データセンター
	粟田 康夫	産業技術総合研究所活断層研究センター
	事務局 中川 勝登	研究開発局地震調査研究課地震調査研究企画官
	吉田 秀保	研究開発局地震調査研究課地震火山専門官
	郷家 幸治	研究開発局地震調査研究課地震調査官

## 6. 議 事

- ・ 前回議事要旨（案）を承認した。
- ・ 資料流17-(3)の広帯域地震観測データの流通の図について、前回提出資料から変更した点について、防災科学技術研究所から説明を行った。
- ・ 高感度地震観測データの公開の考え方について、各機関からの説明を基に議論した。その結果、気象庁、大学及び防災科学技術研究所を中心に公開についての考え方の整理することとなった。
- ・ 地方公共団体が整備した震度計の波形データの収集の検討に関連して、実施中の地方公共団体へのアンケート調査の途中経過について、気象庁から説明を行った。
- ・ GPSデータの公開についての大学の考え方（途中経過）について、日置委員から説明を行った。
- ・ 産業技術総合研究所における活断層データベースの構想について、産業技術総合研究所から説明を行った。また、地下構造に関するデータについても同様のデータベースが必要あるとの意見が出され、今後、地下構造についても検討を行うこととなった。
- ・ 防災科学技術研究所防災研究情報センターの見学を行った。